

シソ科

キセワタ

Leonurus macranthus Maxim.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨、但馬、丹波

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

詳細は非公開

■ 特記事項

20ヶ所以上で標本が採集されているが、現存が確認できるのは3ヶ所のみとなった。2020年版でBランクからAランクに変更した。

■ 保護上の留意点

生育地の草原の保全およびシカの採食による影響の抑制が必要である。



写真提供：高野温子

■ 種の概要

山や丘陵の草原に生える多年草。茎は直立し、4角で高さ60-100cm。葉は卵形または狭卵形、洋紙質で粗い毛があり、長さ5-9cmになり、幅3-7cm、欠刻様の粗い鋸歯があって、鋭頭または鋭尖頭、基部は広いくさび形またはやや切形で1-5cmの葉柄がある。花は8-9月、数個ずつ上部の葉腋につき、紅紫色で長さ25-30mm。萼は長さ15mmで粗い毛があり、5浅裂して裂片は刺状にとがる。花冠は唇形で外面は密に白毛があって白く見え、下唇の中央裂片は下に曲がって紅紫色である。